

記者発表（記者発表・資料配付）			
発表年月日	令和5年6月27日(火)	地方機関	公益財団法人 兵庫丹波の森協会 丹波の森公苑
電話番号・内線	0795-72-5170 内線223	担当部	事業推進部 文化振興課
発表者	事業推進部長 武部 治仁	事務担当者	展示・企画スタッフ 河津 知佳
解禁日時		無	・ 有 (月 日 解禁)
同時発表先		無	・ 有 (月 日 解禁)
特記事項	あり	なし	

丹波の森公苑 展示ギャラリー

「たんばつぶやき座公演 小中高校生から97歳まで～躍動する生命、解脱する心～」の開催について

丹波の森公苑 展示ギャラリーでは、標記の展示会を下記のとおり開催します。
是非、ご覧ください。

- 1 展示会名 「たんばつぶやき座公演 小中高校生から97歳まで～躍動する生命、解脱する心～」
- 2 会 期 令和5年6月28日（水）～令和5年7月8日（土）
9時～17時まで（初日は13時から最終日は15時まで）
※7月3日（月）は休館日
- 3 主 催 者 たんばつぶやき座
- 4 展 示 内 容 写真川柳 21点
俳 画 1点
川 柳 2点
- 5 主催者PR

〈写真川柳はドラマだ〉昨年について、柏原高校女子バレー部員とつぶやき座の共演です。バレー部は近畿大会出場権を得ての練習に励みながら、2年生1名、1年生5名も加わって、13点を出典します。悔いのない高校生活を生きる、若い心が楽しみです。写真は舞台、川柳はナレーション又は科白。写川は視覚文芸です。

〈心の底に沈んだものを濾過する川柳〉97歳と86歳の作品を出展します。つぶやき座では川柳を、人生を17音字に凝縮した詩(ウタ)と定義しています。ジュニアには膨張し躍動する生命力があり、シニアには解脱の静けさが漂います。川柳は人生100歳時代に心を整え健脳で生きる文芸であることが2点から伝わってきます。

〈蕪村を始祖とする俳画〉1点を出展します。作品は斯波園女の「負うた子に髪いじらるる暑さかな」の俳諧に、甲山が画にしました。絵と言葉で人間を詠むことで写川と俳画は共通性があり、俳画の温み・柔らかさ、場の省略、文字と画のバランスなど学ぶ事が多い。展示会は出展者の学びの場と考えています。

丹波の森公苑展示ギャラリーは、県民の皆様が無料で作品展示や、活動内容を紹介できるスペースです。